HONDA

PRESS INFORMATION

＜ご参考＞

本田技研工業(株)の欧州現地法人であるﾎﾝﾀﾞﾓｰﾀｰﾖｰﾛｯﾊﾟ(Honda Motor Europe Ltd., 略称ＨＭＥ　本社：英国ﾊﾞｰｸｼｬｰ州ﾚﾃﾞｨﾝｸﾞ　社長：原田 実）は現地９月13日に以下の発表を行いましたので、その内容をご案内致します。

1999年9月16日
本田技研工業株式会社
広報部

ホンダ、欧州ビジネス運営体制を強化

本田技研工業（株）は、よりお客様に視点を合わせ、市場の変化に速やかに対応し、欧州地域でのさらなる事業の拡大と競争力の強化を目的として、本年10月1日付で欧州ビジネス運営を新体制へ移行する。

ホンダはこれまで欧州において、二輪車、四輪車、汎用製品の各分野のビジネスを、販売、生産、研究開発の現地化を通じて積極的に推進してきた。欧州統一通貨ユーロの導入をはじめとするＥＵ（欧州共同体）統合の前進は、ビジネス環境の大きな変化をもたらしてきている。ホンダはこうした動きに対応し、マーケットニーズにより則した商品の提供と、より強力な販売体制作りに着手することとした。

ホンダの欧州におけるビジネスは、これまで欧州地域本社と国別に設立された販売現地法人による運営を行ってきたが、今回の新体制では、現地統一通貨であるユーロ圏内に複数の国から形成されるエリアを設定し、それぞれのエリア単位で経営を行う広域現地法人を設置する。広域現地法人では、従来欧州地域本社で行われていた商品企画など、お客様により近いところで市場特性に合った適切でスピーディーな戦略立案を行っていく。
また、従来国別に行われていた経営をグループ化することにより、共通業務の集約化、販売機種などの共通化、在庫の削減、物流・宣伝の効率化などを進め経営効率を向上させると共に、ホンダの強みである二輪車、四輪車、汎用製品という商品ラインナップを併せ持つことの相乗効果を追求していく。今までの国別の現地法人では、経営資源の重点配分を行い、よりディーラー網・販売力強化に重点を置いた体制とする。
また、北欧など従来合弁会社や現地ディストリビューターによる販売を行っていた地域については、英国の現地法人にこれらを統括する機能を設ける。

新たに設置される広域現地法人は、以下の二社。

●ホンダモーターヨーロッパ（ノース）（Honda Motor Europe (North) G.m.b.H.）
〔略称ＨＭＥ－Ｎ、現在のﾄﾞｲﾂ販売現地法人ﾎﾝﾀﾞﾄﾞｲｯﾁｪﾗﾝﾄﾞの機能と名称を変更〕
…ドイツ、オーストリア、ベルギー、オランダから構成されるグループの運営を行う。

●ホンダモーターヨーロッパ（サウス）（Honda Motor Europe (South) S.A.）
〔略称ＨＭＥ－S、現在のフランス販売現地法人ホンダフランスの機能と名称を変更〕
…フランス、イタリア、スペインから構成されるグループの運営を行う。

この動きに伴い、欧州地域本社であるホンダモーターヨーロッパ（ＨＭＥ）の機能のうち、四輪車の商品企画、マーケティングなどの機能を、ＨＭＥ－Ｎ、ＨＭＥ－Ｓ及びＨＭＥの英国地域機能であるＨＭＥ－ＵＫに移管する。
二輪車については、従来、欧州のスクーターの中心市場であるイタリアにあった商品企画の機能に加え、欧州における中型･大型オートバイの中心市場であるドイツに、中型･大型オートバイの商品企画の機能を設置する。

この新体制のもと、欧州地域本社であるＨＭＥの今後の機能は、汎欧戦略の立案と汎欧オペレーションのコーディネーションに集中していくことになる。また、ＨＭＥ、ＨＭＥ－ＵＫ、ホンダファイナンスヨーロッパ（ＨＦＥ）などのロンドン近郊各事業所・機能は、２０００年３月にロンドン近郊のラングレーの新建屋へ集約移転する予定である。また、欧州での二輪車ビジネスの統合機能をもつローマのホンダヨーロッパモーターサイクル（略称ＨＥＭ）と、イタリア国内二輪車販売などの事業所であるホンダインダストリアーレローマ（略称ＨＩＲ）も、同様の意図の下に 1999 年中を目標に一つの建屋への集約移転を進めている。

ホンダは２００１年の稼動に向けて、英国スウィンドンに欧州第二工場の建設を進めている。併せて現地生産モデルのより一層の強化、物流管理機能や情報システム機能の集約強化、市場連動型生産・販売計画の構築などにも取り組み、広範囲にわたって欧州ビジネスの効率化と強化を図り、お客様にとってより魅力ある商品作りに主眼を置きながら、事業基盤の強化を推進していく。